



桜の花コンテスト開催中

毎年恒例の桜の花コンテストを外来待合室の壁面を使って、5月15日まで開催中です。写真、ちぎり絵、タペスリーなど、皆様のご応募お待ちしております。



2022年4月1日～		月	火	水	木	金
内科	一診 (予約制)	中田	谷口	井川	谷口	井川
	二診 (予約制)	佐藤	高見	吉田	佐藤	高見
	三診 (予約なし)	吉田	渡邊	谷口	(鳥大)	中田
	発熱外来 (14-16時)	佐藤	中田	吉田	谷口	井川
	糖尿病外来					門脇
内視鏡・エコー (予約制)			吉田 渡邊	中田		
禁煙外来 (予約制)					高見	
物忘れ外来 (予約制)					高見	
外科		(鳥大) 平岡	平岡	(鳥大) 平岡	平岡	平岡
整形外科 (予約制)						(鳥大)
小児科		(鳥大)			(鳥大)	
		第3火曜(PM)は小児循環器				
耳鼻咽喉科		(鳥大)			(鳥大)	
眼科 (予約制)				(鳥大)		(鳥大)
皮膚科			池原			

- ・診療 9:00～12:00(開扉7:30、受付8:00～11:30)
- ・整形外科、眼科は予約制になっていますので、当日受診希望の方は、ご来院前に電話をお願いします。
- ・**発熱やかぜ症状、嘔吐等がある方は必ず事前に電話でご相談ください。**
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため病棟への面会は原則禁止ですが、オンライン面会などの方法がありますので、ご希望の方は病院看護師に電話でご相談ください。



〒689-5211
鳥取県日野郡日南町生山511-7
TEL: 0859-82-1235
FAX: 0859-82-1341
HP: <https://nichinan-hospital.jp/>



病院に対するご意見ご要望、または広報誌に対するご意見など、お待ちしております。



⇒入力フォーム



日南病院LINE
公式アカウント



休診の連絡や予防接種などいち早く情報発信します。



町は大きなホスピタル

日南病院だより

第19号

2022年5月



日南病院 開設60周年

■開院当時の日南病院全景

(昭和37年～昭和48年)



▲正面玄関及び病棟



▲病棟及び厨房

■病院長名 (敬称略) ■

伊藤 敬吾
昭和37年4月1日～昭和40年12月31日
入沢 廉
昭和43年5月1日～昭和45年 3月28日
常松 久晃
昭和45年6月1日～昭和51年 4月30日
遠藤 正人
昭和51年5月1日～昭和56年 1月28日

安東 良博
昭和57年7月16日～平成 9年3月31日
高見 徹
平成 9年4月 1日～平成26年3月31日
平岡 裕
平成26年4月 1日～平成31年3月31日
佐藤 徹
平成31年4月 1日～現在

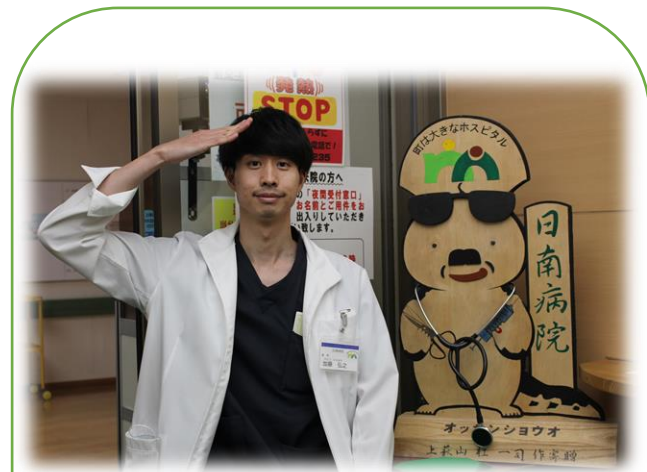
日南病院が開設して今年で60周年となりました。日南町民の皆さま、町外の皆さまより、日頃から温かいお言葉や、激励を頂戴し、長い年月を支えていただいております。誠にありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。60周年を迎えた令和4年度は11月5日(土)に「日南町の地域医療を考えるシンポジウム(仮題)」の開催を予定しております。ふるってご参加ください。

退任のごあいさつ

2022年3月末で2人の先生が退任されました。大塚先生、加藤先生、日南病院での勤務ありがとうございました。次の勤務地でのご活躍を、職員一同応援しています。



ありがとうございました。



加藤 弘之 (内科医師)

この度、3月をもって転勤することになりました、内科の加藤です。2020年から2年間、日南病院で内科医として勤務させていただきました。生活習慣病や終末期医療を中心に、時には米子まで搬送を要する救急疾患まで幅広く診察させていただき、大変勉強になりました。日南病院に赴任する前は、急性期の総合病院で勤務していたため、診療内容の違いに当初は悩まされることもありました。しかし、医療のセッティングが違うからこそ、学べたことも多かったように思います。日南病院で学んだことを、次の勤務先でも還元していく所存であります。2年間、大変お世話になりました。



大塚 裕真 (内科医師)

わずか1年での転勤となってしまいました。1年間でしたが、皆様と共にいることの出来た時間は非常に貴重な時間となりました。

診療の場面では待ち時間が長くなってしまい大変申し訳ありませんでした。日南町の皆さんが「診察を受けに行く」という感じではなく、「ちょっと話に行く」という感じの雰囲気を受診してもらえるように努めたつもりです。そして医学的にも真っ当な医療を受けてもらえるように努力してまいりました。

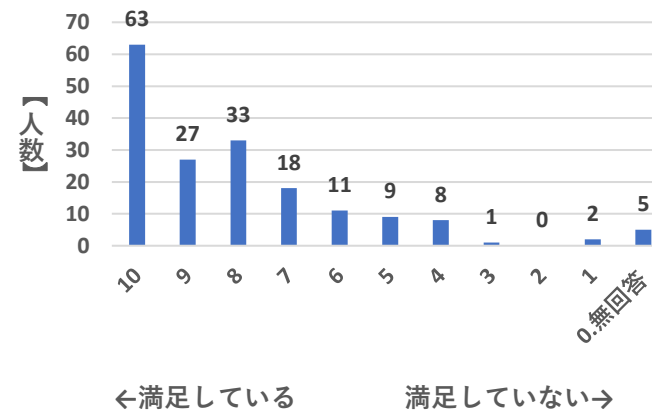
また住民さん1人1人の生活に沿った関わりをさせてもらったつもりです。皆様の生活面でも良い変化が生まれていれば嬉しいです。

今後は北海道千歳市にある「向陽台ファミリークリニック」というクリニックで総合診療(家庭医療)を1年半程度学んでくる予定です。その後は鳥取県に戻ってきます。また日南病院で働ける日が来ると良いなと思いつつ、上司ともその後の勤務先は相談中です。今後また勤務することになれば、よろしくお願ひします。少し遠くまで行ってきます。皆様お元気で。



2月、3月に実施した日南病院アンケート結果

体調が悪くなった時や、困った時気軽に電話や相談ができる病院ですか？



アンケートの結果から、体調が悪くなった時や困った時、比較的多くの方が気軽に病院へ電話や相談ができると答えてくださいました。中には、電話や相談をしても良いのだろうか？と悩まれたり、相談できないと考えている方もおられるので、日南町のかかりつけ医療機関として、さらに親しみを持っていただけよう、努めてまいります。

Q.どこまで相談を聞いてもらえるか分からない。

A1.急を要する受診についてなど
 ・体調が悪くなった時
 ・ケガをした時 など
 遠慮なくご連絡ください。

A2.何科を受診すれば良いか、などの医学的な相談も看護師にお気軽にお問い合わせください。

A3.その他にも、医学的な質問や、生活上・入院上の不安などに関する相談の総合窓口として『地域連携室』もできました。普段、日南病院にかかっておられない方もお気軽にご相談ください。



退任された

大塚裕真先生からのお知らせ

健康情報時代劇
 「谷口黄門様が行くポリファーマシーにご用心」



鳥取大学医学部地域医療学講座の孫大輔先生が中心となって作成された「ポリファーマシー」の時代劇です。濱田先生や、大塚先生も助さん役等で参加しておられますので、是非ご覧ください。



「YouTube」で公開されています。

※ポリファーマシーとは、「多くの薬剤の併用によっておこる副作用や有害事象」を表す言葉です。